

臨時総会開催報告

2019年12月24日(火)
理事会後、臨時総会を開催。
定数15名に対し、出席14名で
総会は成立し、案件を全員一致で
承認。無事閉会しました。

【議案】定款変更について

<定款の主な変更内容>

1. 名称を「特定非営利活動法人コミュニティケア街ねっと」に変更する。
2. 正会員(個人)の会費を年額3000円/口に変更する。
※現状、正会員は理事・監事の15名となります。
賛助会員(個人)の会費に年額3000円/口を追加する。
※ただし2019年までの加入者は金額を変更しない限り2400円を
継続する。
3. 年度末までにその年の会費が納入されなかった場合は退会とする。

● 会員の皆さんにお願い



2020年より会費3000円での加入ができるようになりました。
VAIC-CCIは地域活動支援や相談支援など、地域に必要とされる
支援の仕組みづくりに独自に取り組んでまいります。
ぜひ1口3000円への会費変更にご協力をお願いします。
(生活クラブ生協組合員で共同購入代金と一緒に引き落とし
対応の方は250円/月となります。)
お問い合わせ・お申し込みは巻末の連絡先まで。

10周年記念講演会のご案内

地域をつなぐ タコ足ケアシステム

商店と住民が、福祉施設と地域がつながり、老いも若きも
それぞれに楽しむ香取市多古町の「タコ足ケアシステム」。
自由に、多様に、笑顔で一工夫できる素敵なネットワークを
持った多古町の皆さんに「住民参加の地域づくり」や「立場
をこえたネットワーク作り」のヒントをお話しいたします。

日時：2020年3月12日(木) 10:00~12:15

場所：千葉市生涯学習センター小ホール (千葉市中央区弁天3-7-7)

講師：多古町のみなさん (社福) 榎の実会/在田氏・高安氏、

多古町/平野氏、多古町在住日本人/郡司氏

申込〆切：3月2日(月)

※詳細は専用チラシか、法人HPをご参照ください。



参加無料
要申込み

VAIC-CCI からのお知らせ

- ◆2/23(日) “ゆる Live in C's cafe”
(作品展-落花生販売同時開催)
【場所】志津市民プラザ C's cafe 【TEL】043-310-6110
- ◆3/1(日) “三遊亭遊馬ひな祭り寄席”
【場所】喫茶アルルカン 【TEL】043-440-0191
- ◆会費は銀行振替が可能です。ご希望の方はご連絡ください。



友人家族とカレーパーティーを計画し、
30人分ものカレーを仕込
みました。じゃがいも、
人参、玉ねぎ、豚肉…家庭で作るい
つもの材料ですが、大鍋で煮込み、
大勢で食べるだけでいつも以上に
美味しく感じました。(M.T)

スタッフの
カフェタイム



コミュニティケア街ねっと

いずれもVAIC-CCIの取り組みに
欠かせないもの

「ネットワーク」であり
「セーフティネット」でもあります

いずれ「街ねっとさん」と親しみを込めて呼んでいただけるよう取り組んでまいります。

2020年度もVAIC-CCI改め「コミュニティケア街ねっと」をよろしく申し上げます。



VAICコミュニティケア研究所は、4月から...

認定NPO法人

コミュニティケア街ねっと



VAICは2004年に設立した生活クラブボランティア(V)活動(A)情報(I)センター(C)の略。
一方コミュニティケア研究所は2002年に設立。

この2つが2009年に合併しVAICコミュニティケア研究所となりました。

この10年で、喫茶、交流、生活支援、生活困窮者支援、子育て・子育て支援、福祉
サービス評価、成年後見、地域活動支援などの多様な事業が拡がり、参加・利用される
方や関係機関も広がりました。口コミやネットから新たな問い合わせをいただくこと、
VAIC-CCIで働きたいと連絡があることも増えてきました。



バイクさん

街ねっとさん

おなじみの皆さんには“バイクさん”と呼んでいただくことも増えてきましたが、
「どんな団体だろう?」と思いながらこれからつながる皆さんのために、
私たちの理念や取り組み内容をあらわした親しみやすい名前にしたい。



特定非営利活動法人(認定NPO法人)
VAICコミュニティケア研究所
【発行責任者: 岩上 章子】

〒263-0051 千葉市稲毛区園生町1107-7
【TEL】043-290-8015 【FAX】043-290-8016
【E-mail】info@vaic-cci.jp
【URL】http://www.vaic-cci.jp
2020年2月発行





アンケートから見える「地域の居場所」を求める声！

VAIC-CCI10周年記念事業の一環として、各事業のスタッフと利用者の方にアンケートを行いました。アンケートを通して、スタッフと利用者の方に法人の事業を紹介しながら声を聞き取る事を目的としました。その一部をご紹介します。

<回答者数>
スタッフ 142 人、利用者 166 人、計 308 人
ご協力いただき本当にありがとうございました。

スタッフ編

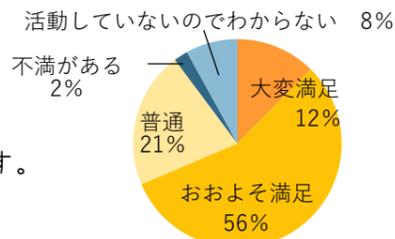
各事業スタッフ回答者 142 人の内訳

事業名	回答数
子育て支援事業	60
生活支援サービス事業	23
福祉サービス評価調査事業	33
生活困窮者支援事業	6
居場所事業	30
成年後見支援事業	2
計	142

集団託児 一時預かり
 子育てリラックス館
 こどもカフェ
 あみいこ
 喫茶アルルカン
 C's cafe

Q 現在の業務に満足、やりがいを感じていますか？

大変満足、おおよそ満足を合わせると約 70%で、多くのスタッフが現在の仕事に満足、やりがいをもって従事しています。



スタッフの声

- 託児** ・子どもたちとの触れ合いは学びも多く、頑張りたい。
・緊急時の対応についてもっと考えた方がよい。
- 生活支援** ・利用者様からいつもパワーを頂いている。大変だが、やりがいがある。もう少し時給を上げてほしい。
- 子育てリラックス館** ・来館者が精神的に癒されるゆったりとした気分になれる場所としてこれからも求められると思う。

Q VAIC-CCI の事業への意見はありませんか？

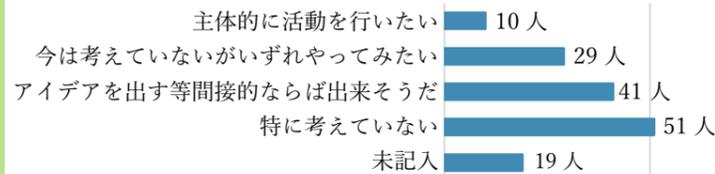
- 託児** ・しっかりしたシステムでみんなと一緒に働くのが楽しい。
- 評価調査** ・第三者の視点からの評価は利用者・事業所双方にとって良い事。そのためにも評価者の質の向上が必要。
- 生活支援** ・公的な支援に当てはまらない方の受け皿となっていて必要な活動だと思う。
- C's cafe** ・お客様とのコミュニケーションが多くなった。「オレンジカフェ」や「こ～じのうカフェ」では、当事者同士と家族が色々な話ができて、月に1度では時間が足りないくらいだ。
- 喫茶アルルカン** ・喫茶の運営は小規模ではあるが雇用を生み、年を重ねても働ける場。また、皆が意見を出しやすい雰囲気が良い。
・スタッフへの還元として、給与もそうだが他のサービスを利用しやすくなるなどコミュニティして循環するといい。
- こどもカフェ** ・学校や家庭とは異なる居場所として、子どもたちにどうあればいいか考えていける。
- 法人全体** ・必要なサービスや事業の先駆けとなる取組みを積極的に行っている。特に子育て支援、子どもの居場所づくり、地域交流の場。
・子どもから高齢者まで人の一生を通して支援できて素晴らしい。高齢のひきこもり等への対応も、今後取り組んでほしい。

Q 自ら新しくやってみたい事、事業でやった方がいいと思う事は？

- ♥子ども・高齢者・認知症障害者、オールラウンドなたまり場、カフェ運営。
- ♥貧困家庭に限らずどんな家庭の子ども勉強を見てもらえる居場所。
- ♥学校へ行けない子や生活にくい子どもを対象とした活動。

Q VAIC-CCI の業務や自身の活動を通じ、地域協同社会づくりの担い手となって活躍していくことについて、どのような考えを持っていますか？

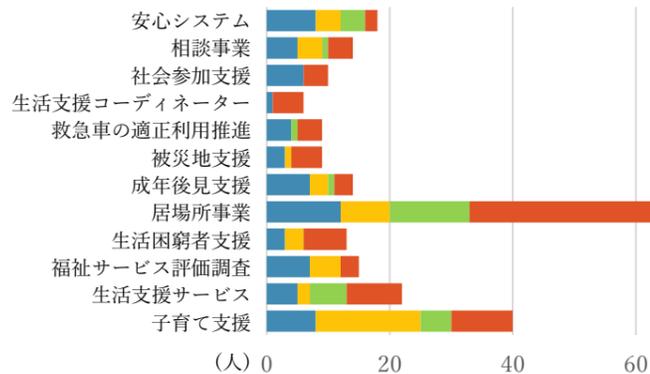
約 50%のスタッフが、担い手として主体的・間接的に活動を行いたいという考えで現在の業務を行っているようです。



Q あなたの業務以外の VAIC-CCI 事業についてどう思いますか？

複数回答可ではありますが、142 人の回答者の回答率は、

- 他の事業内容を詳しく知りたい(69人) 約 50%
- 他の事業でも仕事をしてみたい(47人) 約 30%
- 自分が利用してみたい(31人) 約 20%
- 知人や家族に紹介したい(86人) 約 60%



他の業務に興味を持った理由は？

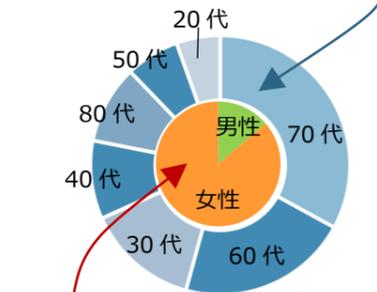
- 生活支援** ・いずれサービスを受ける立場になるかも。
- 子育てリラックス館** ・自分が子育て中に地域にこのような場所があれば良かったと思う。
- その他** ・困っている人のコーディネートは大切だと思う。

利用者編

VAIC-CCI の各事業の利用者を中心に、ご回答いただいた方 166 人の内訳

事業名	回答数
生活支援サービス (千葉)	8
生活支援サービス (柏)	1
地域交流 (千葉)	27
地域交流 (柏) ※ボランティア含む	21
地域交流 (八街)	11
ラジオ体操 (隣接する自治会主催)	11
子育てリラックス館	35
サークル等でいなげビレッジを利用	24
地域交流喫茶 アルルカン	10
地域交流喫茶 C's cafe	15
いなげビレッジでの生活クラブ虹の街の企画参加者	3
計	166

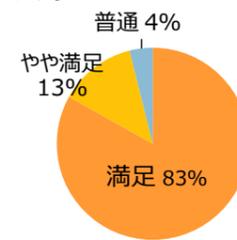
60 代以上の占める割合が 83% に比べ、20 代～30 代の利用者は約 20% となっており、この世代に向けた情報発信が今後の課題であることがみえてきます。



参加者は女性の割合がかなり多いことがわかります。

Q 利用者の満足度は？

83%の方が満足と回答、やや満足は 13%、普通が 4%で不満の回答は 0%でした。利用者の方には概ね満足していただいているようです。



Q 地域の困りごとなど、気づいたことはありませんか？

30 件と大変多くのご意見をいただきました。高齢化、孤立に対して多くの方が不安を感じ、その問題に取り組むための地域福祉に非常に関心があることがわかります。

- ♥独居の高齢者とどう関わればよいのか？今年の台風や冠水で近所付き合いの大切さを再認識できたが、関わり方がわからない。近所の高齢者の毎日ってどんな感じなのだろう。遊び場所も少なく、小さい子のいるママ達の毎日にも気になる。
- ♥高齢男性がひきこもらないような地域づくりが大切だと思う。
- ♥お年寄りが、近い将来困った時にどこに相談すればよいかかわらないと言っていた。高齢者所帯に届く情報発信が必要だと思った。気楽に参加できる場所がすぐ近くにありたい。
- ♥リタイア後の男性の社会参加の必要性を強く感じているが、なかなか難しい。VAIC-CCI で企画に参加している男性等を通じて知り合いに声掛けをお願いし、輪を広げてほしい。

VAIC-CCI の事業を紹介し、知ってもらうために、パンフレットを見ていただき、85 件と、大変多くの意見をいただきました。

Q パンフレットをご覧になっていかがでしたか？

特に居場所づくり事業に関して多世代での関心が高く、利用者も多いことがわかります。

- ♥事業内容が沢山あることも今日初めて知った。
- ♥「つなぐ・つなげる」…まさしくここに書いてある事が実現できるような地域社会であってほしい。
- ♥取り組み内容が広すぎてよくわからない気もした。



ご回答いただいた方の貴重なご意見を深く受け止め、今後の事業に生かしていきたいと考えています。

